

平成 28 年 3 月  
総務省統計局

## 平成 27 年国勢調査における広報の実施状況及び評価

## 1 広報の実施状況

平成 27 年国勢調査の円滑な実施に向けて、国勢調査を周知するために、以下のような取組を実施した。

## (1) 平成 26 年度に実施した広報

キャンペーンサイトの早期構築やポスター・リーフレットの作成等により、国勢調査の事前広報、国勢調査員の募集等の広報活動を実施した。平成 26 年度に実施した広報活動の一覧については、以下の図表 1 のとおり。

図表 1 平成 27 年国勢調査 主な広報一覧（平成 26 年度実施分）

	概要	実施時期	
ポスター等	・ポスター（調査員募集） 武井咲（A2）、春風亭昇太（A2） ・ポスター（マンションなど啓発用）（A3） ・リーフレット（調査員募集）（両面A4） ・パンフレット（マンション管理者協力依頼） ・パンフレット（関係団体協力依頼）	7月11日県着	
	・ビッグチャレンジリーフレット	適宜配付	
	・調査名ロゴ作成		
	・インターネットバナー		
	・霞が関子供デー	8月6、7日実施	
	・実施本部立ち上げ式	10月1日実施	
	・統計データグラフフェア（国勢調査コーナー）	10月18、19日実施	
イベント	・G空間エキスポ	11月13～15日 広報用品及びポスター等の提供	
	・ゆるきゃらさみっと	11月21、22日実施	
	・全国統計大会（着ぐるみ、ぬいぐるみ出演）	11月19日（国勢統計課長パネラーとして出演）	
	キャンペーンサイト公開	平成27年8月より公開	
	ネット 動画	・周知実施用2種類 武井咲、春風亭昇太さん出演	7月より公開
		・オンライン調査推進動画 ビッグチャレンジ	11月より公開
・スペシャルムービー作成		平成27年4月公開	
ネット 広告	ADJUST（COOKPAD等）	8月中旬～9月掲載（課金方式）	
	YOUTUBE TRUE VIEW	8月掲載（課金方式）	
	FACEBOOK LIKE AD	10月20日-12月3日掲載（課金方式）	
国勢調査標 語・ポスター 図案募集	・国勢調査の前々年度より募集の決裁開始し、都道府県に事前案内をする。前年度には募集ポスターを都道府県へ送付。	1月より準備開始	
	・募集期間	7月上旬～9月11日	
	・審査	業者決定後順次開始	
	・表彰等	10月	

## (2) 平成 27 年度に実施した広報

国勢調査 2015 の広報大使として、プロスケーターの織田信成、女優の藤原紀香及び俳優の高田純次を起用し、ポスター、リーフレット及びテレビCM等の広報活動を実施した。平成 27 年度に実施した広報活動の一覧については、以下の図表 2 のとおり。

図表 2 平成 27 年国勢調査 主な広報一覧（平成 27 年度実施分）

		概要	実施時期
ポスター等		・ポスター（A2, B1, B3） ・リーフレット（A4両面）	7月下旬より掲示、配布
イベント		・広報キックオフイベント ・インターネット回答促進応援イベント（調査開始） ・啓発イベント（公式応援団出演） （センサスくん・みらいちゃん出演）	8月24日実施 9月10日実施 東京7/24-8/2, 9/5 大阪8/22 他12都県で実施 東京10月17, 18日 埼玉11月21, 22日
CM（番組特集、告知放送を含む）	テレビ	・テレビCM 民放32局（15秒CM 5種類放送）日本テレビ系列 ※関東では期間中183本放送（視聴率計1500%） 各世帯平均15回程度視聴見込み ・テレビ番組内での告知 民放32局主に日本テレビ系列	1調査周知 9/1-9 2かたり調査注意 9/1-9 3オンライン促進 9/10-20 4調査票回収 9/26-10/7 5集合住宅向け 9/10-20, 9/26-10/7
		NHK ・「おはよう日本 ここに注目！」 —ここに注目！「PC・スマホで国勢調査」— ・「視点・論点」—国勢調査の注目点— ・「くらし☆解説」—知ってる？変わる？国勢調査—	9月10日 9月15日 9月16日
		・「サラメン」—国勢調査の舞台裏をランチとともに— ・「B3ミニ番組 霞が関からお知らせします」 （政府広報）	10月5日（12月8日英語版） 9月12日（CMのみ）、26日放送
	ケーブルテレビ	・テレビCM ※日本ケーブルテレビ連盟加盟社（510社） 空き時間帯に放送	9～10月に放送
	ラジオ	・ラジオCM全国38局 全国38局（CM20秒 3種類放送） ・ラジオ番組内での告知 全国38局 ・外国人向けラジオ番組での告知 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語 ・「なるほどニッポン情報局」 政府からのお知らせ（政府広報）	1調査周知 9/1-20 2調査票配布回収 9/26-10/7 3集合住宅向け 9/10-10/7 9～10月に放送 8月29日, 30日に放送
		Jリーグ	・J1, 2, 3リーグ試合会場ビジョン
インターネット		・スマート国勢調査キャンペーンサイト （英語、中国語、韓国語、ポルトガル語対応）	平成26年8月より公開、平成27年7月リニューアル
インターネット	ネット動画	・スペシャル動画の作成 織田信成さん出演	4月より公開
		・政府インターネットテレビ 国勢調査特集番組作成	5月より公開
		・オンライン学習サイト 国勢調査について有識者が講義	7月24日生放送 キャンペーンサイトを通じて公開
	ネット広告	・Yahoo! JAPANとのタイアップ企画 （国勢調査特別企画記事掲載）	9月公開
（「THE PAGE」国勢調査特集記事掲載）		9月より順次掲載	
・インターネットサイトへの広告、 YouTubeサイトへの広告		9月7日-9月20日に掲載（課金方式）	
・Market Oneへのバナー広告		9月7日-10月7日に掲載（課金方式）	
各種広告	新聞広告	・全国紙5紙（紙面下段部分広告×2回）	8月24日、10月1日に掲載
		（漫画の下の突出し等×2回）	9月17日、10月8日等に掲載
		（各誌夕刊等下段部分広告）	9月1日（読売）、4日（日経）、5日（産経・毎日）、7日（朝日）に掲載
	雑誌広告	・経済誌（東洋経済）（インビュー連載企画）	8月8日から4号連続
		（特別広告）	9月28日号
		・経済誌サイト（東洋経済）	8月17日から4回連続 —10月15日まで掲載
	交通広告	・デジタルサイネージ （全国JR主要駅 36駅）	8月31日-9月6日に掲載
・山手線ラッピングトレイ（1列車、終日）		9月6日-9月20日の間運行	

## 2 広報の評価

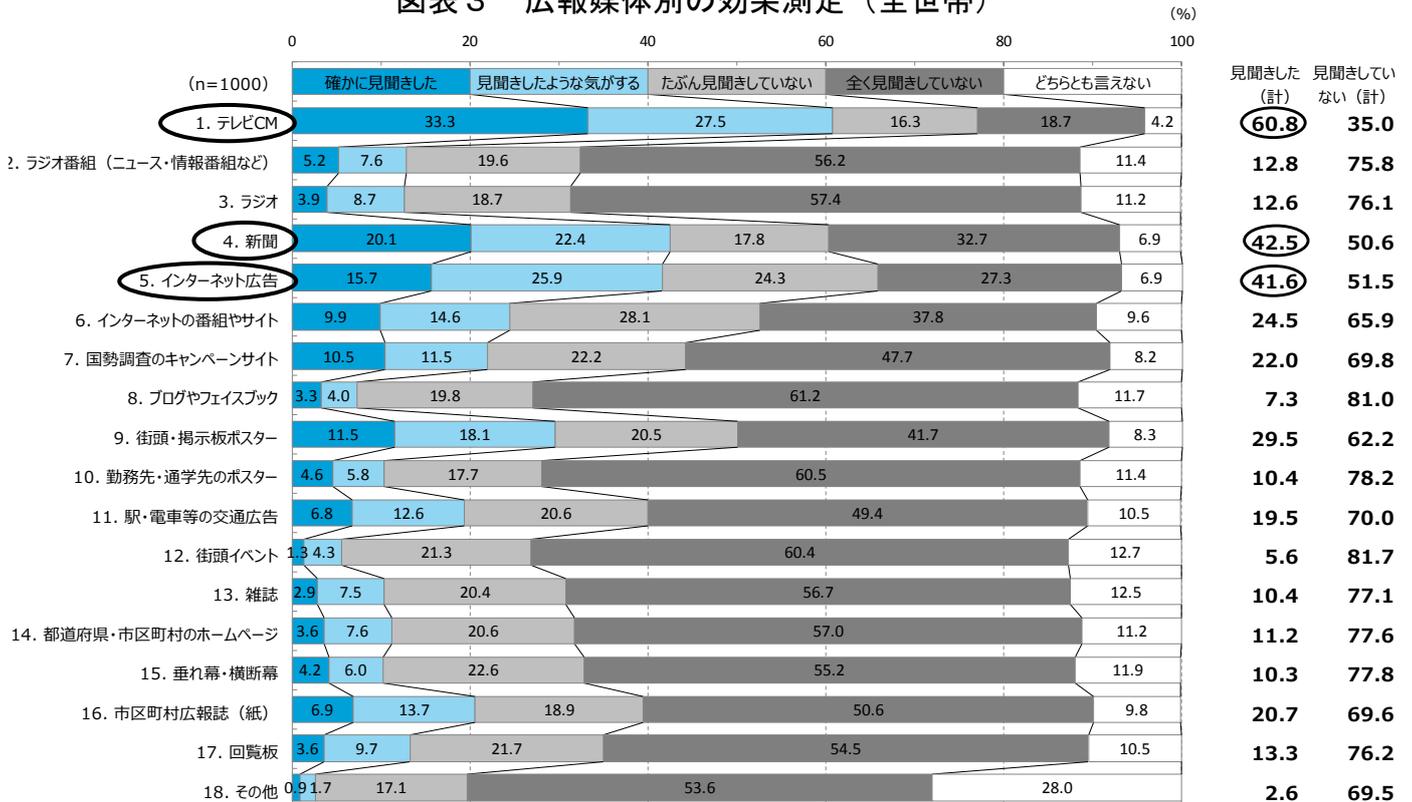
平成 27 年国勢調査における広報の取組を評価し、今後のより効果的な広報につなげるために、効果測定を実施した。結果の概要は、以下のとおり。

### (1) 広報媒体別の効果測定結果

広報媒体別の効果測定結果は、以下の図表 3 のとおり。広報を「見聞きした」(※)世帯の広報媒体別比率は、「1. テレビCM」、「4. 新聞」及び「5. インターネット広告」において 4 割を超えている。

※ 「確かに見聞きした」及び「見聞きしたような気がする」の合計。以下同じ。

図表 3 広報媒体別の効果測定 (全世帯)



(参考) 効果測定における属性別回答者数及び構成比

	総数			構成比		
	インターネット回答	紙	未回答	インターネット回答	紙	未回答
総数	1000	735	164	100.0%	73.5%	16.4%
20代以下	200	132	42	100.0%	66.0%	21.0%
30代	200	141	34	100.0%	70.5%	17.0%
40代	200	140	35	100.0%	70.0%	17.5%
50代	200	163	22	100.0%	81.5%	11.0%
60代以上	200	159	31	100.0%	79.5%	15.5%

※ 1 平成27年10月下旬にインターネット登録モニターに対して調査

※ 2 各年代で男女100人ずつのモニターを割り当て

## (2) インターネット回答世帯における広報効果

広報を「見聞きした」世帯の広報媒体別比率について、全世帯とインターネットで回答した世帯との比較は、以下の図表4のとおり。「5. インターネット広告」及び「7. 国勢調査のキャンペーンサイト」については、インターネットで回答した世帯の方が3ポイント以上高くなっている。

図表4 広報媒体別、広報を「見聞きした」世帯の比率（インターネット回答世帯）

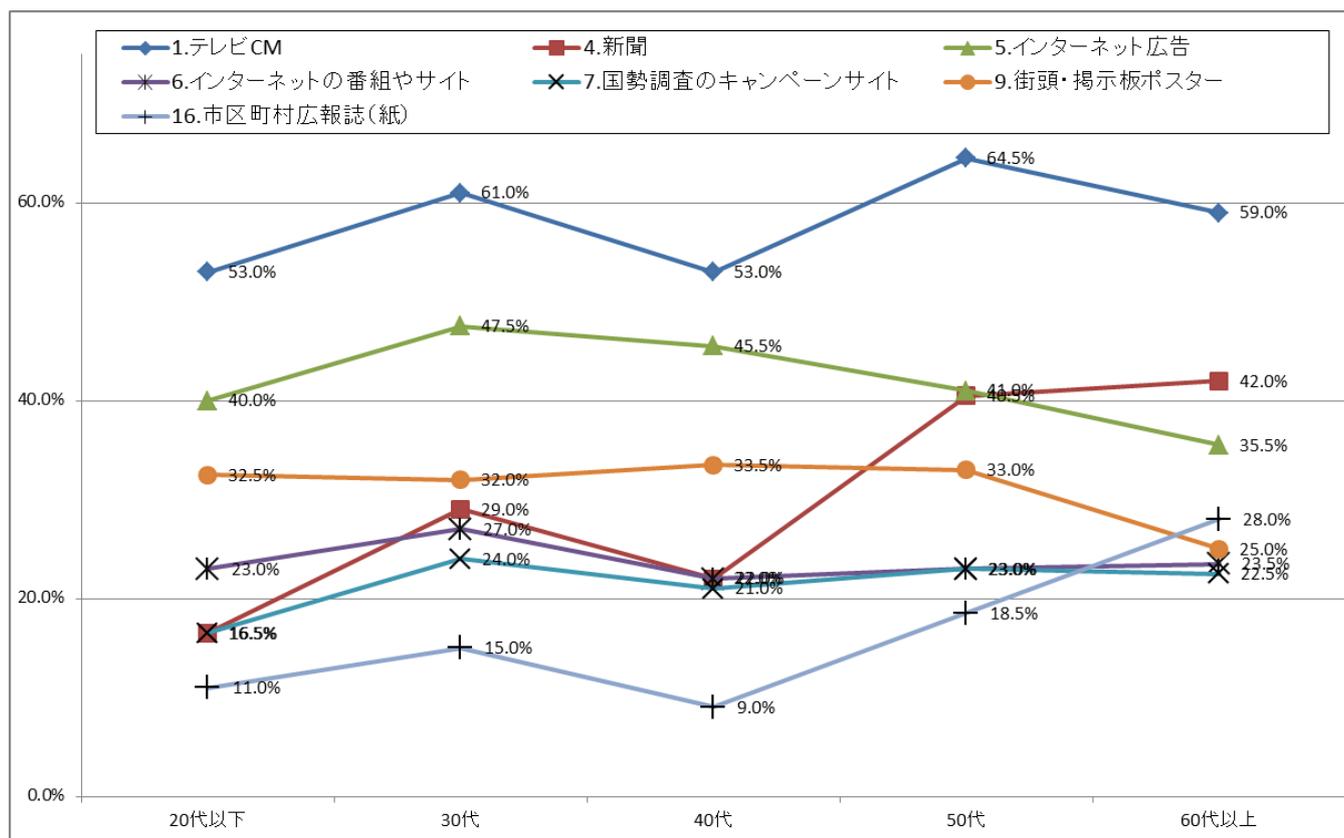
(単位:%)

	全世帯(A)	インターネット回答世帯(B)	差(B - A)
1.テレビCM	60.8	61.5	0.7
2.ラジオ番組(ニュース・情報番組など)	12.8	13.5	0.7
3.ラジオ	12.6	12.1	▲ 0.5
4.新聞	42.5	33.7	▲ 8.8
5.インターネット広告	41.6	45.9	▲ 4.3
6.インターネットの番組やサイト	24.5	25.7	1.2
7.国勢調査のキャンペーンサイト	22.0	25.3	▲ 3.3
8.ブログやフェイスブック	7.3	7.9	0.6
9.街頭・掲示板ポスター	29.5	32.1	2.6
10.勤務先・通学先のポスター	10.4	11.7	1.3
11.駅・電車等の交通広告	19.5	22.3	2.8
12.街頭イベント	5.6	5.4	▲ 0.2
13.雑誌	10.4	8.4	▲ 2.0
14.都道府県・市区町村のホームページ	11.2	9.8	▲ 1.4
15.垂れ幕・横断幕	10.3	8.4	▲ 1.9
16.市区町村広報誌(紙)	20.7	18.0	▲ 2.7
17.回覧板	13.3	10.7	▲ 2.6
18.その他	2.6	2.4	▲ 0.2

### (3) 年齢階級別の広報効果

広報を「見聞きした」世帯の比率が20%を超えた広報媒体について、年齢階級別の広報を「見聞きした」比率は、以下の図表5のとおり。「1. テレビCM」については、全ての年齢層を通じて5割を超える高い比率となっている。「4. 新聞」については、50代以上において4割を超える一方で、40代以下では3割を下回っている。「5. インターネット広告」や「7. 国勢調査のキャンペーンサイト」については、年齢階級による大きな差は見られず、20代が30代及び40代よりもやや低いなど、必ずしも若年層ほど高い訳ではない。

図表5 年齢階級別、広報媒体別、広報を「見聞きした」世帯の比率



※ 全世帯の「見聞きした」比率が20%を超えた広報媒体のみ掲載

#### (4) オートロックマンション世帯における広報効果

広報を「見聞きした」世帯の広報媒体別比率について、全世帯とオートロックマンション世帯との比較は、以下の図表6のとおり。全体的にオートロックマンション世帯の方が広報を「見聞きした」比率が低い中で、「9. 街頭・掲示板ポスター」及び「11. 駅・電車等の交通広告」は、逆にオートロックマンション世帯の方が6ポイント以上高くなっている。

図表6 広報媒体別、広報を「見聞きした」世帯の比率（オートロックマンション世帯）

(単位:%)

	全世帯(A)	オートロックマンションに 居住している世帯(B)	差(B - A)
1. テレビCM	60.8	57.1	▲ 3.7
2. ラジオ番組（ニュース・情報番組など）	12.8	7.3	▲ 5.5
3. ラジオ	12.6	5.0	▲ 7.6
4. 新聞	42.5	25.5	▲ 17.0
5. インターネット広告	41.6	42.1	0.5
6. インターネットの番組やサイト	24.5	19.7	▲ 4.8
7. 国勢調査のキャンペーンサイト	22.0	20.8	▲ 1.2
8. ブログやフェイスブック	7.3	7.3	0.0
9. 街頭・掲示板ポスター	29.5	35.5	6.0
10. 勤務先・通学先のポスター	10.4	10.8	0.4
11. 駅・電車等の交通広告	19.5	26.3	6.8
12. 街頭イベント	5.6	3.5	▲ 2.1
13. 雑誌	10.4	5.8	▲ 4.6
14. 都道府県・市区町村のホームページ	11.2	6.2	▲ 5.0
15. 垂れ幕・横断幕	10.3	6.2	▲ 4.1
16. 市区町村広報誌（紙）	20.7	12.0	▲ 8.7
17. 回覧板	13.3	6.2	▲ 7.1
18. その他	2.6	1.9	▲ 0.7

## 平成27年国勢調査に関するキャンペーントレース

### ■調査目的

平成27年国勢調査に関する広報活動への接触状況の把握および広報活動がインターネット回答の促進に寄与したことの確認を目的に、キャンペーントレースを実施する。

### ■調査方法

インターネット調査

### ■質問項目

認知時期・認知経路、インターネット回答の利用／非利用の理由、広告接触・表現等の評価（具体的な質問事項及び選択肢は別紙1、画面イメージは別紙2を参照）

### ■実施スケジュール

2015年10月23日（金）～27（火）

### ■調査対象

全国20歳以上の世帯主 1,000名  
男女の別・年代の分布は下表のとおり

	男性	女性	計
20代以下	100	100	200
30代	100	100	200
40代	100	100	200
50代	100	100	200
60歳以上	100	100	200
計	500	500	1,000

## 別紙1 国勢調査に関するアンケート 質問項目

### 認知時期・認知経路

Q1.今年実施の国勢調査への回答方法をお答えください。(ひとつだけ)

①インターネット、②紙の調査票、③まだ回答していない

Q1で「①」と回答した方にお聞きします

Q2.国勢調査のインターネット回答に使用した機器をお聞かせください。(ひとつだけ)

①パソコン、②タブレット、③スマートフォン

Q3.あなたは、今回の国勢調査からインターネット回答が全国で可能になったことをご存知でしたか。(ひとつだけ)

①調査書類が自宅に届く前から知っていた、②調査書類が自宅に届いてから知った、③インターネット回答が可能になったことを知らなかった

Q2で「①」と回答した方にお聞きします

Q4.あなたは、今回の国勢調査からインターネット回答が全国で可能になったことをいつ頃知りましたか？(ひとつだけ)

①今年の9月、②今年の4～8月頃、③今年の1月～3月頃、④昨年、⑤もっと前から

Q3で「①」と回答した方にお聞きします

Q5.あなたは、今回の国勢調査からインターネット回答が全国で可能になったことを何で知りましたか。自由にお答えください。(自由記述)

Q3で「①」と回答した方にお聞きします

Q6.今回の国勢調査からインターネット回答が全国で可能になったことについて、どのような種類の広告を見聞きましたか。(いくつでも)

①テレビCM、②ラジオ番組(ニュース・情報番組など)、③新聞、④インターネットの番組やサイト、⑤国勢調査のキャンペーンサイト、⑥ブログやフェイスブック、⑦街頭・掲示板ポスター、⑧勤務先・通学先のポスター、⑨駅・電車等の交通広告、⑩街頭イベント、⑪雑誌、⑫都道府県・市区町村のホームページ、⑬垂れ幕・横断幕、⑭市区町村広報誌(紙)、⑮回覧板、⑯家族との会話、⑰友人・知人・職場等での話題、⑱その他

Q1で「①」と回答した方にお聞きします

**Q7.あなたが、インターネットで回答を送信しようと、最終的に決めたのはどのタイミングかお答えください。(ひとつだけ)**

- ①今回からインターネット回答ができると知った時から、②インターネット回答用 ID を受け取ってから、③回答用のホームページにアクセスして、回答画面を確認してから、④途中まで回答画面に記入して様子を見てから、⑤その他

## インターネット回答の利用/非利用の理由

Q1で「①」と回答した方にお聞きします

**Q8.今回の国勢調査でインターネット回答した理由をお答えください。(いくつでも)**

- ①便利だと思ったから、②インターネット回答のやり方がわかりやすかったから、③ホームページの回答画面がわかりやすかったから、④新しい取り組みなので試してみたかったから、⑤郵送費などのコストダウンに役立つと思ったから、⑥セキュリティ対策がしっかりしていて安心できたから、⑦調査員からインターネットでの回答を勧められたから、⑧早く回答を済ませてしまいたかったから、⑨調査員に調査票を見られたくないから、⑩紙の調査票に記入することが面倒だから、⑪紙の調査票を調査員に提出することが面倒だから、⑫仕事や外出で調査員に提出する時間がとれないから、⑬今回からインターネットで回答するものだと思っていたから、⑭その他

Q1で「①」と回答した方にお聞きします

**Q9.インターネット回答して、どのように感じましたか。次の6つの項目について、「1分かりやすかった」、「2まあ分かりやすかった」、「3どちらとも言えない」、「4やや分かりにくかった」、「5分かりにくかった」でお答えください。(それぞれひとつずつ)**

※下記の項目について1～5の5段階評価

- ①回答ページ（国勢調査オンライン）へのアクセス方法、②回答 ID の入力・ログイン操作、③回答画面の操作・回答データの入力方法、④回答データの送信（確認や修正用のパスワードの設定）、⑤送信完了後の案内、⑥インターネット回答全体を通しての感想

Q1で「②」又は「③」と回答した方にお聞きします

**Q10.今回の国勢調査でインターネット回答を選ばなかった理由をお答えください。(いくつでも)**

- ①紙の調査票の方が回答しやすいと思ったから、②パソコンやスマートフォンなど、回答できる機器がなかったから、③「インターネット回答の利用案内」（インターネット回答用 ID ・パスワード）をなくしたから、④インターネットで回答できるのを知らなかったから、⑤インターネットで回答するのを忘れていたから、⑥セキュリティが不安だから、⑦紙の調査票の方が慣れているから、⑧回答の仕組みが複雑で難しそうだったから、⑨インターネット回答を試してみたがうまく行かなかったから、⑩イン

ターネットの回答用 ID を受け取っていないから、⑪その他

**Q11.次回の国勢調査でもインターネット回答が可能であれば、利用したいと思いますか。(ひとつだけ)**

①是非利用したい、②まあ利用したい、③どちらとも言えない、④あまり利用したいとは思わない、⑤利用したいとは思わない

## 広告接触・表現等の評価

**Q12.国勢調査に関する広報やニュース番組、記事、ポスターなどを見聞されたことがありますか。次の 18 の項目について、「1 確かに見聞きした」、「2 見聞きしたような気がする」、「3 たぶん見聞きしていない」、「4 全く見聞きしていない」、「5 どちらともいえない」でお答えください。(それぞれひとつずつ)**

①テレビCM、②ラジオ番組（ニュース・情報番組など）、③ラジオ、④新聞、⑤インターネット広告、⑥インターネットの番組やサイト、⑦国勢調査のキャンペーンサイト、⑧ブログやフェイスブック、⑨街頭・掲示板ポスター、⑩勤務先・通学先のポスター、⑪駅・電車等の交通広告、⑫街頭イベント、⑬雑誌、⑭都道府県・市区町村のホームページ、⑮垂れ幕・横断幕、⑯市区町村広報誌（紙）、⑰回覧板、⑱その他

**Q13.あなたが見聞きした広告の内容について覚えていることがらをお答えください。(いくつでも)**

①国勢調査が平成 27 年 10 月 1 日に実施されること、②オンライン調査が全国で実施されること、③日本に住むすべての人が対象になること、④調査員が調査票等を持って各世帯に伺うこと、⑤調査の意義・必要性、⑥記入内容が保護されること、⑦報告の義務があること、⑧国勢調査の実施主体、⑨イメージタレント、⑩イメージキャラクター（センサスくん・みらいちゃん）、⑪その他、⑫（特に覚えてない）

**Q14.国勢調査の広告をご覧になって、どのようにお感じになりましたか。次の 11 の項目について、当てはまるものをお答えください。(それぞれひとつだけ)**

※下記の 11 項目について、1（わかりやすい・親しみやすい・印象に残る）～5（わかりにくい・親しみにくい・印象に残らない）の 5 段階評価

①「スマート国勢調査！」のキャッチコピー、②「データの向こうにドラマがある」のキャッチコピー、③「国勢調査が進化しました」のキャッチコピー、④タレント「織田信成」さん、⑤タレント「藤原紀香」さん、⑥タレント「高田純次」さん、⑦広報キャラクターのセンサスくん、⑧広報キャラクターのみらいちゃん、⑨実施期間の説明、⑩国勢調査 2015 のロゴマーク、⑪全体的な印象

**Q15. 今回の国勢調査で実施した広報活動をご覧になってどのように感じになりましたか。次の10の項目について、「1 良い」、「2 まあまあ良い」、「3 どちらとも言えない」、「4 あまり良くない」、「5 良くない」でお答えください。（それぞれひとつずつ）**

※下記の10項目について、1～5の5段階評価

①広告の雰囲気やデザインの印象、②実施時期や締切の説明、③調査をする主体の信頼感、④国勢調査が重要なこと、⑤自分も回答対象であること、⑥イメージタレント、⑦インターネット回答の利便性、⑧インターネット回答への協力、⑨セキュリティ対策への安心感、⑩国勢調査をよそおった「かたり調査」に対する注意喚起

**Q16. 調査の流れやインターネット回答の操作方法に関する説明は、わかりやすかったと思いますか。（ひとつだけ）**

①わかりやすかった、②まあわかりやすかった、③どちらとも言えない、④ややわかりにくかった、⑤わかりにくかった

**Q17. その他、今回の国勢調査の広報について、あなたが感じたこと、考えたことなどを自由にお答えください。（自由記述）**

## 属性情報

**Q18. あなたの住居の形態をお聞かせください。（ひとつだけ）**

①一戸建住宅、②オートロックマンション、③アパート・マンション（オートロック以外）、④その他

**Q19. あなたの同居のご家族の構成をお聞かせください。（ひとつだけ）**

①単身、②夫婦のみ、③親と子ども、④2世帯以上同居、⑤その他

**Q20. あなたの主な仕事をお聞かせください。（ひとつだけ）**

①会社員（公務員、団体職員を含む）、②自営業・自由業、③パート・アルバイト、④家事、⑤学生、⑥その他

## 別紙2 国勢調査に関するアンケート 画面イメージ

### 【択一式回答画面】

あなたご自身に関するアンケート - Internet Explorer  
https://enq.internet-research.jp/preview/enq/3mmG84yDxPTP1W11k17i\_A/

「あなたご自身に関するアンケート」テストプレビュー

あなたご自身に関するアンケート  
※アンケート回答中にブラウザの「戻る」「更新」ボタンをクリックすると、このページの回答内容がクリアされますのでご注意ください。

進捗 16%

**Q1 必須** 今年実施の国勢調査への回答方法をお答えください。

- 1.インターネット回答した
- 2.紙の調査票で回答した
- 3.まだ回答していない

次へ

戻る

### 【自由記述回答画面】

あなたご自身に関するアンケート - Internet Explorer  
https://enq.internet-research.jp/preview/enq/3mmG84yDxPTP1W11k17i\_A/

「あなたご自身に関するアンケート」テストプレビュー

あなたご自身に関するアンケート  
※アンケート回答中にブラウザの「戻る」「更新」ボタンをクリックすると、このページの回答内容がクリアされますのでご注意ください。

進捗 33%

**Q5 必須** あなたは、今回の国勢調査からインターネット回答が全国で可能になったことを、何で知りましたか。自由にお答えください。

次へ

戻る